

# 清水西から

No.180  
2021. 3

清水西地区世帯数・人口 R3.3.1 現在 世帯数 999 人口 2,954 人 男 1,440 人 女 1,514 人  
第 180 号発行 2021.3.19 福井市清水西公民館 (福井市大森町 20-43-1 Tel/Fax 98-4560)

南朝寺といえば、あのあたりの地名だろうと思ふ浮かべる人は多いだろう。笹谷町の東端、山内町に隣接する茅野台地の麓で笹谷川の付近である。京福バス織田線のバス停(南朝寺)がある。江戸時代には笹谷村の枝村だった。この地名の由来はもちろん寺院「南朝寺」による。

「南朝寺」のみえる最も古い史料は『陸奥軒日録』(京都相国寺鹿苑院陸奥軒主の公用日記。軒主は室町幕府と禅宗寺院の伝奏役)の長祿二年(一四五八)九月十四日条で、越前志津庄寺庵二十三のうちの一つとして記載されている。

江戸時代後期の福井藩の地誌『越前国名蹟考』に「南朝寺」についての記述がある。それによると平野山地蔵院南朝寺と号する浄土宗の寺で、文安元年(一四四四)貞勇の開山と伝える。また永正元年(一五〇四)に阿部隼人秀直がとろみ水谷尻(山内)で開田した新田を寄進している。さらに天文一〇年(一五四一)に朝倉氏家臣とみられる桑原入道全悦と桑原源七秀寿が連名で菩提のために、こも(笹谷)の山一か所を「南朝寺」性瑞僧に寄進している。

「深く知りたい志津の歴史」  
清水西公民館長 内田建一

リストラされた寺「南朝寺」と  
生き残る地名「南朝寺」

No.24

これらの史料から室町後期から戦国時代にかけて有力者の庇護のもとに寺が運営されていたとみる。ことが出来る。

しかし太閤検地により寺基を除いて寺領はすべて没収されたはずだから一時的に衰微したであろう。

ところがおそらく浄土宗であったからであろう、初代の福井藩主結城秀康の菩提寺福井蓮正寺(うんしょうじ、当初は浄光院と呼ばれていた)の末寺となり大きな転機を迎えた。蓮正寺住持の隠居寺となり門前百姓を擁し、加えて笹谷村・山内村に六十ヶ所以上の田畑、山林を有するようになる。

これらの寺領について『清水町史』では村人の借金の質流れにより「南朝寺」が獲得したとしているがにわかには首肯がたい。寺領の数が多いうえに年貢納入者にも有力農民が多くみられるからである。

しかし明治時代に入り、廃藩置県が断行されると本寺蓮正寺は松平家の庇護を失い衰退の憂き目に会う。本寺の援助をなくした「南朝寺」は明治十七年(一八八四)廃寺となり取り壊された。

その時に本尊阿彌陀如来像は蓮正寺に(現在は末寺清円寺に移されている)、腹帯地蔵は笹谷に、六体地蔵は四ツ合に引き取られた。寺領も笹谷・山内にすべて売り渡された。



南朝寺の住職の墓石



蓮正寺



六体地蔵



腹帯地蔵

現在は平地より数メートル上の中腹に平坦な寺基の跡が畑や水田(耕作放棄地?)として残りその背後の削平された斜面に歴代の住職の墓石をみる事ができる。

参考文献 『福井県史』『清水町史』

## 4月の事業講座案内

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
				★花のまちランプのまち(作業)	行政配布	・書道
5	6	7	8	9	10	11
休館日	・カラオケ	・KDっち ・空手 ・健康体操	・ハンドメイド ・エクサッチ ・カラっち	・ヨガ	★志津の庄ふるさと探訪 ・囲碁	
12	13	14	15	16	17	18
休館日	・カラオケ	・空手 ・健康体操	★見守り隊結成式	・ヨガ	行政配布	休館日
19	20	21	22	23	24	25
休館日	・カラオケ	・KDっち ・空手 ・健康体操	・囲碁 ・エクサッチ ・カラっち	・ヨガ		
26	27	28	29	30		
休館日	・カラオケ	・空手 ・健康体操	休館日(昭和の日)	・ヨガ		★教育事業 ・自主グループ

※ 新型コロナウイルス感染状況によって、変更、延期になることがあります。公民館までご確認ください。  
問い合わせ先：清水西公民館 ☎&FAX 0776-98-4560 (9:00~17:00 月曜日、第三日曜日、祝日休館日)

### 募集

令和3年度事業

【志津の庄ふるさと探訪  
南朝寺跡編】

とき 令和3年4月10日(土)  
8:30~12:00

ところ 南朝寺跡、腹帯地蔵、六体地蔵(笹谷町)、蓮正寺(足羽)、清円寺(宝永)

対象 地区住民

内容 南朝寺ゆかりの場所を訪ねる  
参加費 300円(大人のみ、子ども無料)  
定員 15名(先着順)

※詳しくは別添のチラシをご覧ください。

【見守り隊結成式】

とき 令和3年4月15日(木)  
14:30~14:50

ところ 清水西小学校 児童玄関

対象 令和3年度見守り隊ボランティアの方

内容 結成式、説明、予定表配布

※令和2年度見守り隊の方に個別にご案内しています。なお、新たにご協力してくださる方を募集しています。清水西公民館までご連絡ください。お願いします。

☎0776(98)4560



### 公民館のホットなニュース



昨年秋に公民館のプランターにピオラの花とチューリップの球根を植えました。ピオラは雪の重みに負けずに色とりどりの花をつけています。チューリップはどんな色が出てくるのか楽しみです。



清水西公民館HPのアクセスは下記のQRコードからどうぞ。より見やすいカラー版がご覧になれます。また、リンクされているYouTubeから地区上空からのドローン映像も見る事ができます。



大会議室壁に鏡を付け加え、ダンスや形・型の練習の時は自分の体の動きが確認しやすくなりました。部屋が一層明るく広く見えますね。



# えいごといっしょ

～Feelings 幸せなら手をたたこう♪～  
～Spring is coming もうすぐ春だよ～

日時：2月24日(水)10:00～11:00  
場所：和室  
参加者：14名  
講師：山本 康代 氏

みんながよく知っている「幸せなら手をたたこう」の歌を英語で歌いながら、手をたたいたり、足を踏んで音を出したりして体を動かしました。



歩けるようになった子も増えて、今回初めて、カラフルなパラバルーンも登場。お母さんたちがパラバルーンの生地を揺らしているところに、風船を乗せると、赤ちゃんは初めてみる光景に目を丸くさせながら、恐る恐る近寄っていました。

お家で過ごしている赤ちゃんとおうちの方へ来年度も開催予定です。ぜひご参加ください。詳しくは4月に全戸配布のチラシをご覧ください。

# 食へのこだわり

～伝承料理継承&エコクッキング～

日時：2月27日(土)9:30～12:30  
場所：調理室、小会議室  
参加者：12名

おから煮



おかず味噌



キュウちゃん漬け



へしこの海苔巻き

はつらつ伝承塾の活動の一環で地産地消料理「おかず味噌」作りをしました。グループメンバーが夏に塩漬けした野菜や沢庵を塩出しし、細かく刻み、大豆や味噌、砂糖などを混ぜ合わせて作りしました。また塩漬けにしておいたキュウリとしょうがを使って、「キュウちゃん漬け」も作りしました。コリコリとした触感でおいしかったです。その後、豆腐屋さんで出る「おから」を使っておから煮を作ってみました。食材は大事に無駄なく使いたいですね。発酵食品倶楽部で作ったへしこを使って海苔巻きにも挑戦。とても酢飯に合いました。これらの料理が地区の伝承料理として伝わるといいですね。

# 防災キャンプ

主催：清水西地区ふるさと創り委員会

共催：清水西公民館 安全安心教室

日時：2月20日(土)13:00～21日(日)10:00  
場所：清水西公民館  
参加者：31名

東日本大震災から10年たとうとしている2月の春らしくなってきた暖かい土日に、このコロナ禍でもし災害が起きたら、という想定のもと親子で公民館へ集まり、炊き出し、宿泊体験をしました。

天災は忘れた頃にやってくる -寺田寅彦(物理学者、随筆家)-

避難してきたら検温、消毒、名簿記入。



消防車・救急車展示  
消防士が消火時に着用している防火仕様の制服も着てみました。意外と重かった？



テント設置(避難所設置訓練)  
家族ごとに、人との距離とプライバシーも守られ安心です。



親子バケツリレー(消火訓練)  
みんなで力をあわせて消火しよう!



防災O×クイズ  
避難の時はどうすればいいかな。わかったかな？



お楽しみ鍋(炊き出し訓練)  
一人一品(野菜から魚まで)持参し、大鍋に入れヤミ鍋にしました。寒い外でも体が温まりホットしました。



スタッフミーティング

防災のお話  
ちびまるこちゃんの防災ビデオを鑑賞してから親子で災害時について考えました。



避難所の過ごし方  
どう過ごすかは自分で考えよう。リュックの中に準備しておくのもいいね。



# 子どもたちのげんきフォト



コロナ禍で、外出もままならない中、想定避難とはいえ久々の外出外泊となり、子どもたちは普段とは違う場所に避難することで係員の誘導に耳を傾けていました。こんな中だからこそ、人との距離をとり、マスク着用、消毒など感染防止をしながら、災害時の行動について親子で考える機会が必要だと思いました。

# すくすくひろば

～リトミック&健康教室～

日時：3月10日(水)10:00～11:30  
場所：和室  
参加者：16名  
講師：清水 弘美 氏、  
杉本 依里子 氏(市保健師)



最後の教室は、参加も増え一層にぎやかになりました。音楽をかけながら、足指マッサージをしました。爪を押さえるといいそうです。



音楽を聴きながら、親子でリラックスできました。また、保健師さんの「防災のおはなし」があり、子連れで避難する時の持ち物リストや心構えなどを聞きました。普段から準備し、定期的な中身のチェックを忘れずにしましょう。身体計測もしていただき、一年間の成長を感じてもらえたのではないのでしょうか。最後に記念のプレゼントを渡しました。赤ちゃんたちが、おやつを食べている間、お母さんたちは一年を振り返って話に花が咲いていました。すくすくひろばも来年度も開催予定です。お家で過ごしている赤ちゃんとお家の方ぜひご参加ください。

